

GUARDIANWALL Mailセキュリティ・クラウド ベーシック サービス説明書

最新の約款・サービス説明書については、下記のURLに掲載しております。
<https://canon.jp/business/solution/it-sec/lineup/guardianwall/detail>

ver.3.8

MailFilter on Cloud	
機能	概要
送信宛先利用制限 概要	
基本動作	・ 特定のアドレス / フリーメール 宛てメールの送信を禁止することが可能
対象のメール	・ 内部ドメインから外部ドメイン宛の「送信メール」が対象 ※社内ドメイン間のメールは対象外
添付ファイル送信利用制限 概要	
基本動作	・ 特定の拡張子のファイルの送信を禁止することが可能
対象のメール	・ 内部ドメインから外部ドメイン宛の「送信メール」が対象 ※社内ドメイン間のメールは対象外
メール送信遅延機能 概要	
基本動作 ※その他動作は「補足：動作詳細」欄に記載	・ メールを一定時間遅延させ、遅延通知メールのURLから送信者自身で直接 確認 / 送出 / 削除することが可能 ※遅延時間は1~1440分間で指定可能 ・ 遅延時間経過後は、自動で 削除 / 送出 を行う
対象のメール	・ 内部ドメインから外部ドメイン宛の「送信メール」が対象 ※社内ドメイン間のメールは対象外
通知メール	通知先 ・ 送信者への通知が可能
補足：動作詳細	・ 宛先アドレスが強調表示される ・ 分割されたメールを同一メールとして自動的に紐づける ※下記条件を全て満たす場合に同一メールと判断します ・ エンベロープFromが同じ ・ Message-IDヘッダーが同じ ・ 件名が同じ ・ 添付ファイルのファイル名とファイルサイズが同じ ・ 同じ日に受信したメール
その他の機能 概要/注意事項	
宛先数制限	・ 宛先数 (To,Cc,Bcc) 51件以上になると、宛先数50件毎に分割し、別メールとして配信される

MailConvert on Cloud		
機能	概要	
添付ファイルダウンロードリンク化機能 概要		
基本動作	・ 送信メールの添付ファイルをメールから隔離し、ダウンロードサイトに保存してURLを送信 ※ダウンロードリンク化可能なファイル数は、上限100個 ・ 送信者は、URLからダウンロードサイトに保存された添付ファイルへのアクセス権を設定、添付ファイルの削除が可能	
対象のメール	・ 内部ドメインから外部ドメイン宛の「送信メール」が対象 ※社内ドメイン間のメールは対象外	
添付ファイルの公開	公開アドレス	・ ダウンロードサイト上での添付ファイルの公開対象者をアドレスごとに指定可能
	公開期間	・ ダウンロードサイト上での添付ファイルの公開期間を設定可能 ※公開期間は1~30日間で指定可能
	保存期間	・ 30日
	ダウンロード回数制限	・ ダウンロードサイト上での添付ファイルのダウンロード可能回数を設定可能 ※ダウンロード回数は1~20回の間で指定可能
	通知先	・ 送信者への通知が可能
	通知メール件名・本文	・ 通知メールの件名・本文は変更可能
ダウンロードサイトへのログイン	・ 受信者は、ワンタイムパスワード (※) / ソーシャル認証 (Microsoft / Google) にてログイン可能 (※) ワンタイムパスワードの有効時間10分、桁数は6桁	
ダウンロードサイト停止時の動作	・ 送信者へメール配送不可通知の送付	
ダウンロードリンク化の除外	宛先ごと	・ 特定の「宛先」のダウンロードリンク化除外 (ホワイトリスト)
	件名指定	・ 特定の「件名」のダウンロードリンク化除外
	HTMLメール本文内画像ファイル	・ HTMLメール本文内画像ファイルのダウンロードリンク化除外
補足：動作詳細	・ 分割されたメールを同一メールとして自動的に紐づける ※下記条件を全て満たす場合に同一メールと判断します ・ エンベロープFromが同じ ・ Message-IDヘッダーが同じ ・ 件名が同じ ・ 添付ファイルのファイル名とファイルサイズが同じ ・ 同じ日に受信したメール	
添付ファイルZIP暗号化機能 概要		
基本動作	・ 添付ファイルを1つのZIPファイルに圧縮し、自動でパスワードを付与 ※暗号化可能なファイル数は、上限100個 ・ パスワード遅延通知メールのURLから送信者自身で直接 確認 / 送出 / 削除することが可能	
対象のメール	・ 内部ドメインから外部ドメイン宛の「送信メール」が対象 ※社内ドメイン間のメールは対象外	
暗号化方式	・ パスワード付きZIP / 暗号化強度の高いAES256での暗号化ZIP を利用可能	

パスワード	パスワード文字列	・ランダム(※) が利用可能 (※) 12文字の英数字記号のランダムパスワード
	通知先	・送信者 / 送信者 + 受信者 への通知が可能
	通知遅延時間	・宛先へのパスワード通知を一定時間遅延させることが可能 ※遅延時間は0~1440分の間で指定可能
暗号化後のファイル名		・自動 (yyyyymmddhhmmss.zip) 例:20200616145552.zip
暗号化の除外	宛先ごと	・特定の「宛先」の暗号化除外 (ホワイトリスト)
	件名指定	・特定の「件名」の暗号化除外
宛先Bcc変換機能 概要		
基本動作		・宛先のTo, Ccのアドレスを、自動でBccに変換して送信 ・Bcc変換後のToアドレスは、ブランク (アドレスを表示しない)
対象のメール		・内部ドメインから外部ドメイン宛の「送信メール」が対象 ※社内ドメイン間のメールは対象外
宛先Bcc変換条件	宛先メールアドレス	・ドメイン数 を指定可能 ※ドメイン数は、1~15種類以上の間から指定可能
動作: 補足情報		・Bcc変換対象のメールは、添付ファイルのZIP暗号化、ダウンロードリンク化は利用不可
その他の機能 概要/注意事項		
リッチテキスト (TNEF形式) への対応機能		・リッチテキスト形式からテキスト形式への変換 ※カレンダー付きリッチテキスト形式メールは不可 ※本文に画像ファイルを埋め込んだリッチテキスト形式メールは不可
宛先数制限		・宛先数 (To,Cc,Bcc) 51件以上になると、宛先数50件毎に分割し、別メールとして配信される

MailArchive on Cloud		
機能		概要
送信メールのアーカイブ		
メールデータのアーカイブ管理	対象のメール	・内部ドメインから外部ドメイン宛の「送信メール」が対象 ※社内ドメイン間のメールは対象外
	保存期間	・メールデータを1年間分保管 ※2~5年間分保管する場合は、「アーカイブ保管サービス・オプション」をご利用ください
	保存メール承認 (事後監査)	・保存されたメールを監査者が確認し、記録として「いつ」「誰が」事後監査を実施したのかを残すことが可能 ※「承認」ボタンにて記録
アーカイブの検索	検索条件・対象	・期間 / 件名 / メールアドレス / メールサイズ / 添付ファイル有無などの条件や、メール本文 / 添付ファイル名 / 添付ファイル内のキーワードを検索することが可能 ・前日以前のデータのみが対象。当日分のアーカイブの検索は不可。 ・検索可能な対象ファイル: appendix参照
	メール一括ダウンロード	・検索したメールデータを、emlファイル (個別ファイル) / mboxファイル (一括ファイル) / csv (一覧ファイル) にてダウンロード可能 (※1)
受信メールのアーカイブ		
メールデータのアーカイブ管理	対象のメール	・外部ドメインから内部ドメイン宛の「受信メール」が対象
	保存期間	・メールデータを1年間分保管 ※2~5年間分保管する場合は、「アーカイブ保管サービス・オプション」をご利用ください
	保存メール承認 (事後監査)	・保存されたメールを監査者が確認し、記録として「いつ」「誰が」事後監査を実施したのかを残すことが可能 ※「承認」ボタンにて記録
アーカイブの検索	検索条件・対象	・期間 / 件名 / メールアドレス / メールサイズ / 添付ファイル有無などの条件や、メール本文 / 添付ファイル名 / 添付ファイル内のキーワードを検索することが可能 ・前日以前のデータのみが対象。当日分のアーカイブの検索は不可。 ・検索可能な対象ファイル: appendix参照
	メール一括ダウンロード	・検索したメールデータを、emlファイル (個別ファイル) / mboxファイル (一括ファイル) / csv (一覧ファイル) にてダウンロード可能 (※1)
ジャーナルアーカイブ (Microsoft 365のみ)		
メールデータのアーカイブ管理	対象のメール	・以下のすべてのメールが対象として選択可能 ※本サービスの設定およびMicrosoft 365側の設定で対象を選択 内部ドメインから外部ドメイン宛の「送信メール」 外部ドメインから内部ドメイン宛の「受信メール」 内部ドメインから内部ドメイン宛の「内部ドメイン間メール」 ・SMTP形式で送信されたジャーナルメールを保存 ※ジャーナルアーカイブ用ドメインは、弊社にてご用意いたします ・Microsoft 365側の仕様として、ジャーナルメールが複数のメールに分かれて配信される場合がある ※複数のメールに分かれたジャーナルメールをGUARDIANWALLでアーカイブし、検索した場合、同じ内容のメールが複数検索される可能性があります
	保存期間	・メールデータを1年間分保管 ※2~5年間分保管する場合は、「アーカイブ保管サービス・オプション」をご利用ください
	保存メール承認 (事後監査)	・保存されたメールを監査者が確認し、記録として「いつ」「誰が」事後監査を実施したのかを残すことが可能 ※「承認」ボタンにて記録
アーカイブの検索	検索条件・対象	・期間 / 件名 / メールアドレス / メールサイズ / 添付ファイル有無などの条件や、メール本文 / 添付ファイル名 / 添付ファイル内のキーワードを検索することが可能 ・前日以前のデータのみが対象。当日分のアーカイブの検索は不可。 ・検索可能な対象ファイル: appendix参照
	メール一括ダウンロード	・検索したメールデータを、emlファイル (個別ファイル) / mboxファイル (一括ファイル) / csv (一覧ファイル) にてダウンロード可能 (※1)

その他の機能 概要/注意事項		
レポート	スケジューラーサービス	・スケジュールを登録することで、指定した日時に メール分析レポート を自動で作成し、メールで通知する
宛先数制限		・宛先数 (To,Cc,Bcc) 51件以上になると、宛先数50件毎に分割し、別メールとして配信される
アーカイブ保管サービス・オプション ※有償オプション		
基本動作		・メールデータを2~5年間保管し、検索・閲覧可能 ※アーカイブデータ検索時の接続先は、リアルタイムの環境と異なるページになります ※アカウント・グループ等の設定情報は、リアルタイムの環境とはリンクしません
対象のメール		・以下のすべてのメールが対象として選択可能 「送信メールのアーカイブ」で保管したメールデータ 「受信メールのアーカイブ」で保管したデータ 「ジャーナルアーカイブ」で保管したデータ
アーカイブの検索	検索条件・対象	・期間 / 件名 / メールアドレス / メールサイズ / 添付ファイル有無などの条件や、メール本文 / 添付ファイル名 / 添付ファイル内のキーワードを検索することが可能 ・検索可能な対象ファイル：appendix参照
	メール一括ダウンロード	・検索したメールデータを、emlファイル（個別ファイル） / mboxファイル（一括ファイル） / csv（一覧ファイル）にてダウンロード可能（※1）

(※1) ダウンロード所要時間の目安：500MBあたり約1分20秒（通信状況やお客様の環境によって異なります）

管理機能		
機能		概要
管理画面ログインアカウント		・1アカウント ※MailArchive on Cloudをご利用の場合は、アーカイブ検索用ユーザーを含む2アカウントになります
管理者・一般ユーザー向けインターフェイス	言語・プロトコル	・日本語 / 英語インターフェイスを利用可能 ・管理画面接続：HTTPS (443)
	対応ブラウザ	・Google Chrome ・Microsoft Edge ・iOS (safari) ・Android (Chrome) ※iOS, Androidはスマートフォン対応画面のみ
テナントデータ管理		・テナント別にデータの完全セパレートによる秘匿性確保

appendix	
項目	内容
全文検索可能な対象ファイル	<ul style="list-style-type: none"> ・MS-Word 97 / 98 / 2000 / 2002(XP) / 2003 / 2007 / 2010 / 2013 / 2016 / 2019 / 2021 ・MS-Word 98 / 2001 / 2004 / 2008 / 2011 / 2016 / 2019 / 2021 for Mac ・MS-Excel 97 / 2000 / 2002(XP) / 2003 / 2007 / 2010 / 2013 / 2016 / 2019 / 2021 ・MS-Excel 98 / 2001 / 2004 / 2008 / 2011 / 2016 / 2019 / 2021 for Mac ・MS-PowerPoint 97 / 2000 / 2002(XP) / 2003 / 2007 / 2010 / 2013 / 2016 / 2019 / 2021 ・MS-PowerPoint 98 / 2001 / 2004 / 2008 / 2011 / 2016 / 2019 / 2021 for Mac ・PDF Acrobat 4.0 / 5.0 / 7.0 / 8.0 / 9.0 / X / XI / DC / 2017 ・PDF 1.2 / 1.3 / 1.4 / 1.5 / 1.6 / 1.7 ・一太郎 V5-V13 / 2004-2021 ・JIS / EUC-JP / Shift_JIS / UTF-16 / UTF-8 / RTFファイル ・ODF ODF1.1 / ODF1.2（ワープロ・表計算・プレゼンテーション） ・MS-Visio 2002 / 2003 / 2007 / 2010 / 2013 / 2016 / 2019 / 2021 ・SGML / HTML / XMLファイル

GUARDIANWALL Mailセキュリティ・クラウド ベーシック サービス提供仕様

GUARDIANWALL Mailセキュリティ・クラウド ベーシック共通		
項目	内容	
サービス稼働率		
サービス稼働率	・ 99.9%	
堅牢性		
インフラ設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害に備えた堅牢な設備と厳重なセキュリティ対策が施された国内にある高信頼データセンターで仮想化基盤を稼働 ※本サービスは、FJcloud-V・AWS上などで稼働しているため、可用性及び信頼性はFJcloud-V・AWSなどに準拠します ※FJcloud-Vのデータセンターの物理的設備・装置については、FJcloud-Vの公式資料（セキュリティホワイトペーパー）をご確認ください（https://pfs.nifcloud.com/security/） ※AWSのデータセンターの物理的設備・装置については、AWSの公式ページをご確認ください（https://aws.amazon.com/jp/compliance/data-center/controls/） 	
監視	・ ハードウェア、サービスの稼働状況やサーバーリソースの監視を実施	
メール通信プロトコル		
メール通信の暗号化	<ul style="list-style-type: none"> ・ STARTTLS による SMTP over SSL に対応（25 番ポート） ※TLS機能についての制限・制約として 送信先メールサーバーがセキュリティリスクの高いと思われる暗号形式をご利用の場合は、メールが到達しない場合がございます（例：IPAが利用禁止としているSSL v3など） 本サービスでは、IPAが定める基準に準じてセキュリティリスクの判断をしています ※IPAが定める基準の詳細については、IPAの公式ガイドラインをご確認ください（https://www.ipa.go.jp/security/crypto/guideline/ssl_crypt_config.html） 	
サービス管理		
冗長化	サーバー	・ 一部サーバーは冗長化の構成にて対応
第三者認証		
第三者認証	<ul style="list-style-type: none"> ・ FJcloud-V : ISO/IEC 27001:2013, JISQ 27001:2014, JIP-ISMS517-1.0 (ISO/IEC 27017:2015) , SOC2保障報告書Type1, ISMAP (登録番号C21-0021-2) ・ AWS : ISO/IEC 27001:2022, 27017:2015, 27018:2019, 27701:2019, 22301:2019, 20000-1:2018, 9001:2015, CSA STAR CcM v4.0, SOC1, SOC2, SOC3 ・ その他 : ISO/IEC 27001:2013, JIP-ISMS517-1.0 (ISO/IEC 27017:2015) 	
サポート		
ご購入後お問い合わせ	設定・機能利用方法のお問い合わせ	
	サポート対応時間	・ 平日9:00～17:00（土・日・祝日、当社指定休業日を除く）
	お問い合わせ方法	・ Webフォーム・メール
	障害発生時の通知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ Webにて公開（https://security-support.canon-its.jp/?site_domain=gwc） ・ メールにて通知 ※サービス申込書「③利用責任者」「④追加連絡先」に記載のメールアドレス宛に送付します
メンテナンス	メンテナンス通知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 点検/保守等の計画的なメンテナンスは、2週間前にWebおよびメールにて通知 Web公開先 : https://security-support.canon-its.jp/?site_domain=gwc メールの通知先 : サービス申込書「③利用責任者」「④追加連絡先」に記載のメールアドレス宛 ※緊急対応が必要な場合を除く
お客様環境要件		
メール配送条件	対応クラウドメールサーバー	<ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft 365 ・ Google Workspace ※接続時は、SMTP, STARTTLSによるSMTP over SSLに対応。ポート番号は25のみ対応 ※本サービスではメールクライアントから直接送信することはできません
	メールルーティング方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以下のルーティング方法にて、クラウドメールサーバーからの送信先を弊社環境へ変更が必要 Microsoft 365 : トランスポートルール、コネクタ Google Workspace : ホスト、ルーティング、受信ゲートウェイ
	メール送受信可能サイズ	・ メール送受信時のサイズは25MBまで対応（※2）
送信者ドメイン認証	・ SPF（※3）、DKIM（※4）、DMARC（※5）に対応	
ドメイン	独自ドメイン	・ 独自ドメインのみ対応
DNSサーバー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本サービスご利用にあたり、DNSサーバーの以下の設定変更が必要 SPFレコード（「送信メール」にて、本サービスをご利用する場合は必須） DKIMレコード（DKIMオプションをご利用する場合のみ） DMARCレコード（DMARCをご利用する場合のみ） MXレコード（「受信メール」にて、本サービスをご利用する場合は必須） 	

Microsoft 365ご利用時の制限・注意事項	フィルタリング・アーカイブに制限事項の発生する各種機能（※6）	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル署名（S/MIME 署名） ・S/MIME 暗号化 ・Microsoft 365 メッセージの暗号化（Information Rights Management）
	添付ファイルZIP暗号化の除外機能（宛先ごと）利用時の動作	<ul style="list-style-type: none"> ・送信メールに「暗号化の除外」機能に登録した宛先以外のメールアドレスがあった場合、送信メールの添付ファイルは「暗号化の除外」機能に登録している宛先のメールでも添付ファイルがZIP暗号化される
	添付ファイルダウンロードリンク化暗号化の除外機能（宛先ごと）利用時の動作	<ul style="list-style-type: none"> ・送信メールに「ダウンロードリンク化の除外」機能に登録した宛先以外のメールアドレスがあった場合、送信メールの添付ファイルは「ダウンロードリンク化の除外」機能に登録している宛先のメールでも添付ファイルがダウンロードリンク化される
	宛先が特定条件のメールに対する操作	<ul style="list-style-type: none"> ・Microsoft 365の仕様として、Bccに外部アドレスを含む等の特定条件のメールが、複数のメールに分かれて送信される場合がある ※本サービスでは、メール1通ごとにメールの遅延 / 保留、添付ファイルダウンロードリンク化、添付ファイルZIP暗号化のパスワード発行を行うため、遅延 / 保留解除、ダウンロードリンク化通知、パスワード通知が複数回実施される可能性があります ※アーカイブする場合も、宛先に含まれているメールアドレスの数に分かれてアーカイブされる可能性がございます
非公開IPアドレスから送信されたメール	<ul style="list-style-type: none"> ・本サービスでは、Microsoft 365側が正規に公開している発信IPアドレスからのメールのみ配送許可する設定を施しております そのため、非公開のIPアドレスから送信されたメールについてはお取り扱いできない可能性がございます ※弊社はMicrosoft 365から入手可能な正規のメール発信IPアドレスにて受け入れの可否を定めておりますがMicrosoft 365側の仕様上、例外的に正規のメール発信IPアドレス含まれないIPアドレスからメール配送されるケースがあることを確認しております その場合は、お客様から直接Microsoft 365にお問い合わせください 	
Google Workspaceご利用時の制限・注意事項	フィルタリング・アーカイブに制限事項の発生する各種機能（※6）	<ul style="list-style-type: none"> ・Gmail のデータ損失防止（DLP） ・メールの S/MIME 暗号化
	宛先が複数件あるメールに対する操作	<ul style="list-style-type: none"> ・Google Workspaceの仕様として、宛先メールアドレスが複数あるメールが、複数のメールに分かれて送信される場合がある ※本サービスでは、メール1通ごとにメールの遅延 / 保留、添付ファイルダウンロードリンク化、添付ファイルZIP暗号化のパスワード発行を行うため、遅延 / 保留解除、ダウンロードリンク化通知、パスワード通知が複数回実施される可能性があります ※アーカイブする場合も、宛先に含まれているメールアドレスの数に分かれてアーカイブされる可能性がございます

（※2）一般的にメール送信時にはメールデータがエンコードされ、約1.4倍サイズが増加します。そのため、最大25MBのサイズ制限に対して送受信可能なメールクライアントの表示上メールサイズは、約17MB以下になります。

（※3）本サービスをご利用いただく場合、必須で実施いただきます。弊社からご提供する値をご利用のDNSサーバーへ適用いただくようお願いいたします。

（※4）オプションサービスとしてご利用いただけます。ご利用をご希望の場合は弊社サポート窓口までご連絡ください。

（※5）任意でご利用いただけます。ご利用をご希望の場合は、ご利用中のDNSサーバーへ適用いただくようお願いいたします。

（※6）本機能を使用した場合、メール本文や添付ファイルのチェックが正常におこなえず、ルールにマッチしない、アーカイブの閲覧不可が発生するため、利用されないようお願いいたします。

なお、類似機能として添付ファイルを暗号化する事が可能な「MailConvert on Cloud」のご利用をご検討ください。